

千葉市南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業に係る事業者が決定しました

千葉市では、下水汚泥を有効利用する「千葉市南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業」に係る落札者を決定しましたので、お知らせします。

1 概要

下水処理過程発生する汚泥を有効利用する下水汚泥固形燃料化施設の設計・建設及び運営・維持管理をDBO方式により実施する事業で、「千葉市PFI事業等審査委員会」の審査を経て、11月28日（月）に落札者が決定したものの。

2 落札者

月島機械株式会社グループ

(1) 構成員

- ア 月島機械株式会社 水環境事業本部東京支社
- イ 月島テクノメンテサービス株式会社 千葉支店

(2) 協力企業

- ア 東洋建設株式会社 東関東営業所
- イ 株式会社市原組
- ウ 株式会社関電工 千葉支店

3 落札金額

17,680,000,000 円（消費税及び地方消費税を含まない。）

（内訳）

設計・建設業務費	8,745,000,000 円
運営・維持管理業務費	8,943,316,000 円
燃料化物売買費用	▲8,316,000 円

4 事業概要

- (1) 事業実施場所 千葉市南部浄化センター（中央区村田町893番地内）
- (2) 施設規模 下水汚泥固形燃料化施設 60wet-t / 日 × 2 炉
- (3) 事業方式 DBO方式
- (4) 事業期間 令和5年度～令和30年度

5 今後の予定

- (1) 基本協定の締結 令和4年12月下旬
- (2) 事業契約の締結 令和5年3月下旬
- (3) 設計・建設 令和5年度～令和10年度
- (4) 運営・維持管理 令和8年度～令和30年度

＜参考＞

千葉県南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業

本事業は、老朽化した千葉県南部浄化センター焼却施設の更新に合わせて、燃料化施設を整備し、そこで製造する燃料化物を燃料として利用を図ることで、汚泥有効利用、温室効果ガス排出量削減及び事業費削減を目的とする。